PTA・学校広報誌

山盲だより「むつぼし」第24号

発行　令和7年3月7日
山形県立山形盲学校

東北地区盲学校文化体育宮城大会より

期日：令和6年6月19日（水）～20日（木）
会場：宮城野区文化センターパトナホール・
仙台市陸上競技場

＜大会の様子＞
・宮城野区文化センターパトナホールにてたくさんの聴衆を前に堂々と発表
・仙台市陸上競技場にて6年振りの本大会陸上の部参加
・自己ベストを目指し、皆が健闘！
・普段から体力向上を意識した取り組みも実践

今年度 PTA 活動を振り返って

PTA 会長

今年度の PTA 活動は、点字ブロック理解推進事業、リサイクルウエス活動などがありました。いまはコロナ禍も落ち着き、PTA 活動においても制限がなくなり、リサイクルウエス活動では PTA の皆様のご協力の中実施することができました。これからも、保護者の皆様、地域の各関係機関の方々のご協力、ご理解を得ながら進めてまいりたいと思います。最後に、PTA 活動にご協力いただきまして、感謝しております。

文化・体育大会の成果

校長

平成３０年の秋田大会以来の参加となった東北地区盲学校文化・体育大会は、６月１９・２０日に仙台市で開催されました。弁論でも陸上でも、生徒たちは、自分の力を精一杯出し切って他県の生徒と競い、大変すばらしい成績を残しました。

また、山盲の仲間が出場する際には、皆が大きな声で応援し、発表・競技の後は、進んで声を掛けて仲間の健闘を称えました。久しぶりにこういった姿を目にし、本大会の意義を改めて実感し、成績以上に大きな収穫があったと感じました。

リサイクルウエス活動

第1回　令和6年　7月12日（金）
第2回　令和6年11月15日（金）

今年は２回のウエス（使い捨て雑巾）作りを行い、参加延べ人数も増え、中には２回とも参加してくださった方もいました。３年目に入った「リサイクルウエス活動」のウエス作りがＰＴＡの恒例行事になってきたことを感じます。

ウエスは校内では子供たちが清掃の際に使用してリサイクルを実感するものとなっています。また学校近隣の福祉施設へ寄付することで地域に貢献しています。

＜参加者からの感想＞
・初めての参加でしたが、楽しく作業できました。
・迎えの前の時間帯で参加しやすいです。

・すぐできる内容なのでやりやすいと思います。今後もなるべく参加できるようにしたいです。
・地味な作業ですが黙々とできるのでストレス解消になりました。
・布団カバーなどの大きいものやシャツなどは少し難しかったですが、工夫して切りました。
・半端になった布なども無駄なくウエスとして使えるということでよかったです。
・皆さんと協力しがんばりました。

点字ブロック理解推進事業

本校は今年度もPTA事業の一環として、「点字ブロック理解推進事業」へ取り組みました。
今年度も視覚障がいのある子どもと保護者の会『つばさの会』様が作成・販売している「点字ブロック柄と点字メッセージ柄のマスキングテープ」と「点字シール」を本校会員へ配布しました。このセットは本校PTAのために特別に作っていただいたものです。いろいろな方の目に留めていただくことで視覚障がいを知ってもらうきっかけにしたいと思っています。
神奈川県で活動されている『つばさの会』様作成のマスキングテープは日本点字図書館で販売されています。

校内 PTA 研修会
「白杖歩行と視覚障がい者の歩行支援」について　　令和7年1月24日(金)

今年度は本校の武田教諭より、白杖の使い方や視覚障がい者の手引きの仕方等を聞き、実際に体験しました。

＜PTA会員からの感想＞
・アイマスクをして、手引き歩行や白杖を使っての体験ができ、とてもいい経験になりました。
・子供との生活や独学での知識しかなかったので、教えていただけてよかったです。
・子供と同じように体験してみるととても怖かったので、歩行しやすいようもっと声掛け等をしていきたいです。
・アイマスクでの歩行はとても怖かったけど、介助する人の声かけなどで思ったよりスムーズに動けました。
・基本の手引き歩行が身に付いていれば、今後どのような場所でも、他の方が支援することになってもスムーズにできると思いました。

学校生活のひとこま

小学部　修学旅行

6月20～21日、仙台方面への修学旅行に行きました。5・6年生5名で八木山動物園、科学館、食品サンプル工房へ行ってきました。

中学部　いも煮作り

10月30日に中学部全員でみはらしの丘へ行き、いも煮作りをしました。

1年生が畑で育てた里芋を使い、3年生が火おこしを担当し、手分けして材料を切って作り始めました。最後は全員で味見をしてようやくいも煮が完成。皆で鍋が空っぽになるまでおいしくいただきました。

けむりで目が痛くなることも、屋外で作ることも良い経験となり、山形のいも煮を満喫することができました。

高等部普通科　就業体験

11月12日から４日間、山形県コロニーセンターで初めて就業体験を行いました。

学校を離れての活動で、冊子の紙の分別や部品の組み立てなど様々な作業を行いました。

素直な気持ちで丁寧に一生懸命取り組み、しっかりやり遂げることができました。

高等部理療科　ふれあいマルシェ

12月6日、上山市役所で市内の福祉施設が集まり「ふれあいマルシェ」が開催されました。理療科は今回2度目の参加となり、「あん摩体験コーナー」を出展しました。施術は首、肩などの施術を１人あたり10分程度行いました。

施術を受けた皆様から温かい感謝のお言葉をいただき、生徒達の有意義な経験となりました。

寄宿舎　活動紹介

マナーアップの一環として「お茶入れ講座」を行いました。緑茶の効能や作法を聞き、急須を使ったお茶入れを体験しました。この他にも、「炊飯器でできるケーキ作り」など学部毎の活動を計画し、余暇の充実をはかっています。

卒業生からのメッセージ

「6年間の思い出」　小学部6年

私が一番思い出に残っているのは、５年生の時の宿泊学習です。カレーを作ったり友達と一緒に寝たりしたのが楽しかったです。中学部に行ったら勉強や部活動を頑張りたいです。

「6年間の思い出」　小学部6年

私の小学部での思い出は、修学旅行や宿泊学習、遠足など、みんなでしたイベントです。コパルで友達とすべり台をしたのが楽しかったです。中学部になったら部活を頑張りたいです。

「みなさんとの思い出」　小学部6年

一組との合同朝の会や帰りの会での司会は、緊張したけどできて嬉しかったです。楽しかったことは修学旅行。仙山線などの新しい路線を知ることができました。中学部に入ったら先輩方や友達に優しく接したいです。

「山盲のみなさんへ」　中学部3年

この三年間はたくさんの人と関わりました。授業では小・中・普通科、文体での理療科との

関わり。その記憶全てがとても楽しく大切なものです。三年間ありがとうございました。

「心に残っていることと小学部へ」　中学部3年

私は中三の山盲祭が心に残っています。四人で劇と演奏をすることができて嬉しかったです。小学部のみんなの明るい声が僕にエールを送ってくれました。ありがとうございました。

「本校に入学してよかった」　高等部理療科3年

私はこの学校に入るまで、障がいにどう向き合い何を目標とすれば良いかわかりませんでしたが、ここで学ぶことでそれを見つけることができました。ここでの経験を活かし将来に繋げていきたいです。

「新たに踏み出す一歩」　高等部理療科3年

盲学校で過ごした日々は、多くを学び、仲間と協力して様々な挑戦をしてきた15年間でした。ここを去ることに不安はありますが、新たな世界へ踏み出し、この学校に貢献できるようになりたいと思います。

編集後記

日常の生活に戻り、様々な活動が活発に行われました。
どうぞ「むつぼし第24号」をご覧ください。　（PTA 事務局）